

予防接種を受けられる方へ

この説明書は、「風しんの第5期の定期接種予診票」の問診項目「今日の予防接種について市区町村から配られている説明書を読みましたか」の説明書です。接種前に必ずお読みください。

<島本町 風しんの第5期の定期接種説明書>

1 風しんとは
<p>風しんは、感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、出生児が先天性風しん症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。</p> <p>大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあるので、感染を拡大させないためには、社会全体が免疫を持つことが重要です。</p>
2 予防接種の有効性
<p>風しん第5期定期予防接種のワクチンは、麻疹風しん混合（MR）ワクチンとなります。接種をすることで、95%以上の方が風しんウイルスに対する免疫を獲得できると言われています。</p>
3 予防接種を受ける前に確認しておくこと
<p>(1)一般的な注意</p> <ul style="list-style-type: none">①予防接種は体調の良い時に受けるのが原則です。体調が悪と思ったら、医師に相談のうえ、接種するか判断しましょう。②この説明書をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。わからないことは、接種前に接種医に質問しましょう。予防接種の効果や副反応などについて理解したうえで、接種に同意した時に限り、接種が行われます。③予診票は接種する医師への大切な情報です。責任を持って記入するようにしましょう。 <p>(2)予防接種を受ける事ができない場合</p> <ul style="list-style-type: none">①明らかに発熱（37.5℃以上）している場合。②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合。③MR ワクチンに含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかな場合。 <p>※「アナフィラキシー」とは、通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。汗がたくさん出る、顔が急に腫れる、全身にひどいじんましんが出る他、はきけ、嘔吐、声が出にくい、息が苦しい等の症状やショック状態になるような、激しい全身反応のことです。</p> <ul style="list-style-type: none">④その他、医師が不適當な状態と判断した場合。 <p>(3)予防接種を受ける際に注意を要する場合</p> <ul style="list-style-type: none">①心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気等で治療を受けている場合。

裏面もご覧ください

- ②予防接種で、接種後2日以内に発熱がみられた人及び発疹、じんましんなどのアレルギーと思われる異常がみられた場合。
- ③過去にけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある場合。
※必ず医師と事前に相談しましょう。
- ④過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に免疫不全の人がいる場合。
- ⑤MR ワクチンに含まれる成分により、アレルギーを引き起こす恐れがある場合。

(4) 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- ①予防接種を受けた後30分間程度は、急な副反応が起こることがありますので、医師とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。
- ②接種後、4週間は副反応の出現に注意しましょう。
- ③接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこするのはやめましょう。
- ④接種当日は、いつもどおりの生活をしてかまいませんが、激しい運動は避けましょう。

4 予防接種の副反応について

1回目のワクチン接種後の副反応として最も多くみられるのは発熱です。接種後1週間前後に最も頻度が高いですが、接種して2週間以内に発熱を認める人が約13%います。その他には、接種後1週間前後に発疹を認める人が数%います。アレルギー反応としてじんましんを認めた人が約3%、また、発熱に伴うけいれんが約0.3%にみられます。2回目の接種では接種局所の反応がみられる場合がありますが、発熱、発疹の頻度は極めて低いです。稀な副反応として、脳炎・脳症が100万～150万人に1人以下の頻度で報告されていますが、ワクチンとの因果関係が明らかでない場合も含まれています。

※風しん第5期の定期予防接種の接種回数は1回です。

5 副反応が起こった場合

予防接種のあと、ワクチンの種類によっては、極めて稀（百万から数百万に1人程度）に脳炎や神経障害などの重い副反応が生じることもあります。このような場合に、厚生労働大臣が認定した時は、予防接種法に基づく健康被害救済の給付の対象となります。予防接種を受けると同時に他の感染症がたまたま重なって発症することがあります（紛れ込み反応）。接種局所のひどい腫れ、高熱、ひきつけなどの症状があったら医師の診察を受けてください。その後、いきいき健康課（ふれあいセンター1階）までご連絡ください。

<問合せ>

島本町 健康福祉部 いきいき健康課（ふれあいセンター1階）

電話 075-961-1122 FAX 075-961-1116